

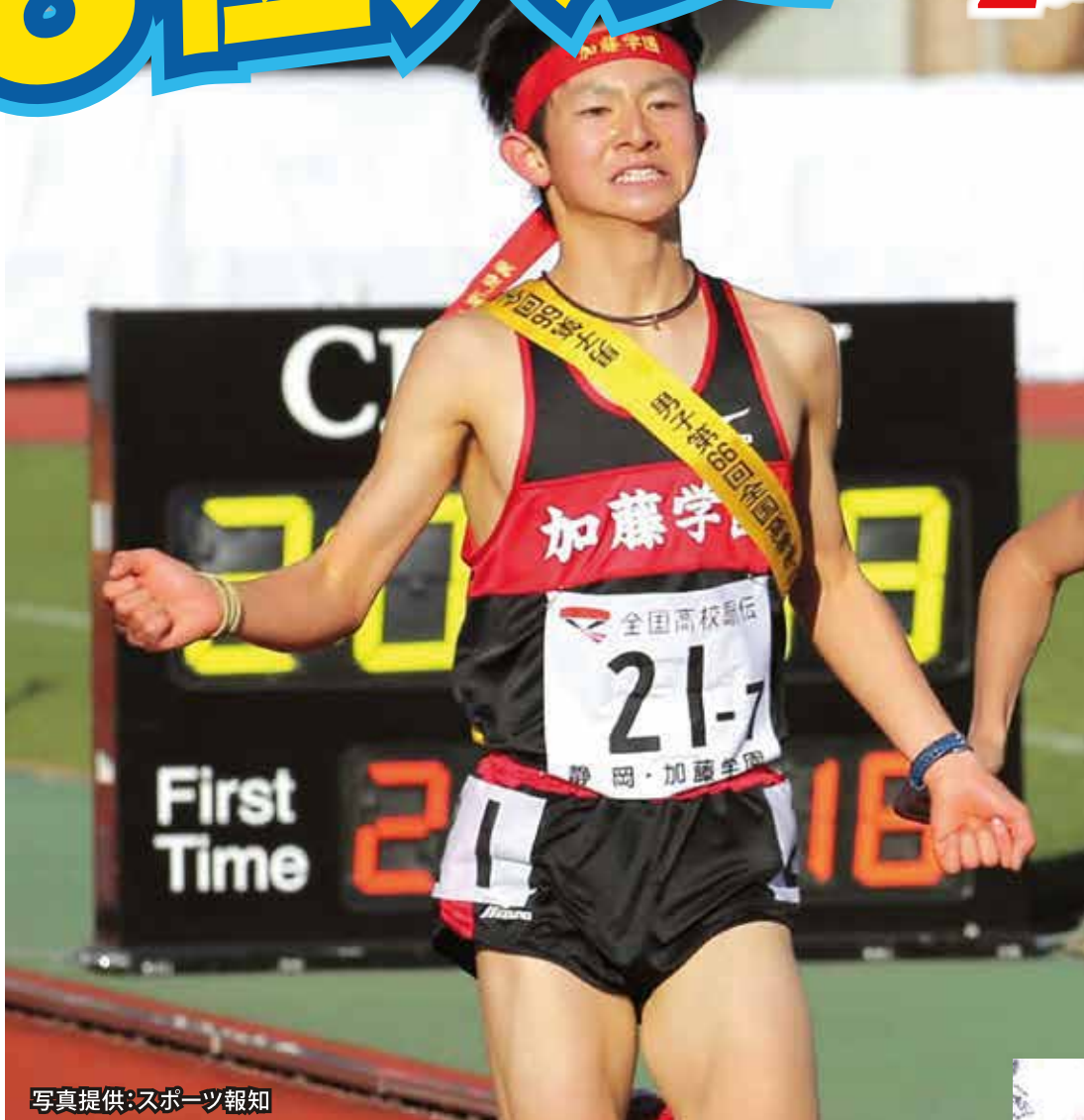
陸上競技部

悲願!

全国高校駅伝

8位入賞!

静岡県勢最高タイム!
2時間5分9秒!



3度目の都大路で悲願達成、陸上競技部が新たな歴史を築いた。平成27年12月20日(日)に、京都・西京極陸上競技場で行われた全国高等学校駅伝競走大会において、静岡県勢最高タイムとなる2時間5分9秒で、初の8位入賞を果たした。

全国のエースが集う1区を走った藤曲寛人君(PIII4・小山中出身)は、粘りの走りで、好記録を出しチームに勢いをもたらした。4区では荻野太成君(PIII6・三島北中出身)が区間4位の好走で順位を22位から13位に上げ、5区では「逆転の一番のポイント」と送り出された宮本凌君(PIII3・富士岡中出身)が、期待に応じて区間3位と続いた。そして7区。8位と27秒差の12位でたすきをもらった渡辺大地君(SPI12・暁秀中出身)が圧巻の走りを見せた。2人を抜き10番手で競技場に入ると、前にいる2人の背中を射程圏に捉えた。残り100mを切ったところでスパートをかけ、フィニッシュライン寸前で前の2人をおかわしゴールへ飛び込んだ。9位、10位とはタイム差なしの接戦を制した。全員が力を発揮したからこそ生まれた劇的な結末だった。

レース後「笑顔のたすきリレーができました」と藤曲寛人主将が言うように、仲間の絆を力に変え、チームワークで入賞をもぎ取った。

3年生が引退して新チームとなるが、新2・3年生、そして新たに加わる1年生で切磋琢磨し、4年連続の都大路出場を果たして欲しい。

写真提供:スポーツ報知

区間	名前・クラス・出身中学	区間タイムと順位	総合タイムと順位
1区(10km)	藤曲 寛人(PIII4・小山中)	30分14秒 27位	30分14秒 27位
2区(3km)	大里 凌央(GII2・裾野西中)	8分39秒 29位	38分53秒 27位
3区(8.1075km)	小野寺 悠(PII5・小山中)	24分24秒 15位	1時間3分17秒 22位
4区(8.0875km)	荻野 太成(PIII6・三島北中)	23分25秒 4位	1時間26分42秒 13位
5区(3km)	宮本 凌(PIII3・富士岡中)	8分45秒 3位	1時間35分27秒 10位
6区(5km)	安立 弘樹(PIII4・対島中)	15分5秒 26位	1時間50分32秒 12位
7区(5km)	渡辺 大地(SPI12・暁秀中)	14分37秒 9位	2時間5分9秒 8位



初入賞に喜ぶ陸上部

静岡県高校駅伝を2時間7分27秒の大会新記録で優勝し、全国高等学校駅伝競走大会では「2時間5分台、8位入賞」を目標に掲げました。この目標については、部全体で「自分達には出来る!」と自然に共有したものでした。県高校駅伝から全国大会まではあつという間でした。それほど良い練習が消化できたからだと思います。藤曲キャプテンを中心にチームがまとまり、練習の集中力は上がるが普段は落ち着いた雰囲気があり、一人一人の役割分担がしっかりしていました。その結果、怪我人もなく万全な状態で本大会を迎えることが出来ました。3度目の出場でも緊張をしますが、現地についてから当日までの動きがスムーズで何の迷いもなく行動することが出来ました。辻原先生、鈴木伴吏先生の後方支援に

感謝します。また、幼稚園、初等学校、暁秀中・高校、加藤学園高校と学園全体の応援はとても励みになりました。PTA、真砂会、陸上部保護者、学校関係の皆様、そして当日応援に来てくれた応援団の声援は力になりました。多くの方々の応援、誠にありがとうございました。

結果については、先に書かれていたように目標達成をすることが出来ました。しかし、ある先生が私に「やっとスタートラインに立ちましたね」と話してくれました。まだまだ上を目指して頑張りたいと思います。

最後に、3学期始業式での全国駅伝の映像を見た全校生徒の声援には感動をいただきました。スポーツの力を感じました。顧問、部員一同感謝の気持ちを忘れず頑張りたいと思います。



陸上競技部
勝亦 祐一 監督

男子ソフトテニス部

念願の県大会団体初優勝！三枝優希・三枝和輝ペア個人戦県制覇！



- 後列左より
佐藤 大介君 (SPI3・須津中出身) 望月 貴徳君 (SPI2・須津中出身)
朝倉 楓也君 (PII2・御殿場南中出身) 中村 純也君 (GII5・由比中出身)
- 前列左より
三枝 優希君 (SPI2・長泉中出身) 渡邊 夏樹君 (SPI3・須津中出身)
三枝 和輝君 (SPI3・長泉中出身) 吉野 利哉君 (SPI2・鷹岡中出身)

平成27年12月23日(水)に行われた静岡県高等学校新人体育大会において男子ソフトテニス部が創部15年で初の団体優勝を収めた。富士宮北高校、知徳高校などの強豪校を制しての優勝である。さらに、団体戦のメンバーでもある三枝優希・和輝ペアは個人戦においても優勝を飾っており、団体戦・個人戦W優勝での快挙となった。

東海大会では惜しくも勝利はならず、団体での全国大会出場は叶わなかったが、団体戦メンバーの8人中6人が1年生ということもあり、5月のインターハイ県予選も大いに期待できる。



三枝兄弟は小学生までプレーしたバドミントンの経験を生かした速い展開を得意とする。兄の優希が後衛で、弟の和輝が前衛。双子ならではの息の合ったコンビネーションで更なる活躍を誓う。

左 三枝 優希君 (SPI2)
右 三枝 和輝君 (SPI3)

チアリーダー部 過去最高スコアの94.41で世界大会第2位！

平成28年1月29日(金)～31日(日)にアメリカのフロリダ州ディズニーワールドで行われた「世界高校チアダンス選手権大会」において、チアリーダー部が部門別で創部以来最高スコアである94.41という成績を収め、第2位に輝いた。同時に、日本は国別においても第2位という成績を収め、本校もこの結果に大きく貢献した。



部長 今井 菜々子さん (PII2・裾野東中出身)
たくさんの方々の支えや応援のおかげで踊りきることができました。3月の大会で良い結果が残せるよう、感謝の気持ちを忘れずに仲間と協力して頑張ります。



柔道部 長屋涼君 (GII5) 石川紘大君 (GII2) 全国大会出場！



平成28年1月16日(土)に県武道館で行われた第38回全国高等学校柔道選手権大会静岡県予選会において、男子66kg級で、長屋涼君 (GII5・神久呂中出身)、男子81kg級で石川紘大君 (GII2・函南中出身) が優勝し、平成28年3月19日(土)に日本武道館で行われる全国大会への切符を掴んだ。全国大会での二人の活躍が期待される。



左 石川 紘大君 (GII2)
右 長屋 涼君 (GII5)

卓球部 市川日華さん(PII1)
全日本卓球選手権大会出場!



平成27年9月5日(土)に行われた全日本卓球選手権ジュニアの部(高校2年生以下の部)において、市川日華さん(PII1・沼津第五中出身)が静岡県第5位で、全国大会出場を決めた。平成28年1月11日(月)に東京体育館で行われた全国大会では、惜しくも上位進出はならなかったが、この経験は今後の糧となるものであった。インターハイでの活躍を期待したい。

女子バレーボール部
全日本選手権大会 県大会ベスト16!



平成27年11月7日(土)に開催された第68回全日本バレーボール高等学校選手権大会静岡県予選大会(春高予選)において、4回戦で静岡城北高校を2-1(17-25・25-21・25-18)で下し、県ベスト16進出を果たした。インターハイではさらなる活躍を期待したい。

化学部 全国高等学校総合文化祭(ひろしま総文2016) 出場決定!

平成27年11月15日(日)、静岡科学館る・く・るで行われた静岡県高等学校生徒理科研究発表会において、化学部の研究が化学部門で県代表に選出され、平成28年8月に広島大学で行われる全国高等学校総合文化祭に出場が決定した。

研究テーマは「河川水の調査を目的とした、硝酸イオンの紫外吸光度法の検討」。創部以来の研究テーマである河川水の調査において、汚染物質のひとつである硝酸イオンの測定を、迅速かつ精度よく測定する手法を開発し改良した点が評価された。従来、硝酸イオンの定量は、大学などの専門機関に依頼するか、高校では取り扱いが困難な毒物を使用しなければ正確な測定が困難であった。実験に際して、学内活動のみならず、千葉科学大学や静岡県環境衛生科学研究所とも連携して調査を行った。

全国大会まで5ヵ月。今後さらに調査をすすめて、研究の成果を存分に発揮してもらいたい。



実験に取り組む様子
 左 高橋 春菜さん (PII1・熱海中出身)
 右 新井 七津奈さん (SPI1・長泉中出身)

勝利の女神たち

マネージャーがいるから戦える。
 部活を支えるマネージャー特集です。

質問項目 ① 一番うれしかったこと
 ② 趣味



陸上競技部
 左) 池内 萌夏さん(PI5・裾野東中出身)
 中) 町田 留依さん(GII3・長泉北中出身)
 右) 渡辺 愛さん(PII6・須津中出身)
 ① 練習を重ねることで選手のタイムが伸びるのを見られること(池内)
 選手にありがとうと言われたとき(町田)
 全国高校駅伝で入賞したこと(渡辺)
 ② 海外の音楽を聞くこと(池内)
 ピアノを弾くこと(町田)
 体を動かすことが好きです(渡辺)



剣道部
 古屋 佑香さん(GI4・沼津第四中出身)
 ① 初めての遠征で不安でいっぱいだったが、試合も無事に終わり、顧問の菊間先生に褒めてもらったこと
 ② 音楽を聞くこと



柔道部
 久保田 安美さん(PII4・沼津第三中出身)
 ① 選手から感謝の言葉をかけられたこと。試合で勝ち進んでいくこと。
 ② 食べること、映画鑑賞

ハンドボール部
 左) 磯崎 唯那さん(GII4・長泉中出身)
 右) 古屋 千明さん(PI6・長泉北中出身)
 ① 試合で勝った時のみんなの笑顔を見られること(磯崎)
 感謝の言葉をもらえること(古屋)
 ② 食べること(磯崎) 読書(古屋)



女子バスケットボール部
 左) 天野 未彩さん(GI1・大仁中出身)
 右) 鈴木 織さん(PI1・大仁中出身)
 ① マネさんがいってくれてよかったと言われたとき(天野)
 プレーヤーが楽しそうにバスケットをしているとき(鈴木)
 ② 音楽鑑賞(鈴木)



音楽部

第10回 定期演奏会開催!



平成27年10月3日(土)沼津市民文化センター小ホールにて、音楽部の第10回定期演奏会が行われ、「流浪の民」や「明日の空へ」など計15曲の合唱を披露した。また、OBも参加しての総勢約60名での「大地讃詠」は壮観であった。

インターアクトクラブ 2015~16年度 インターアクト指導者講習会開催!



インターアクト指導者講習会が平成27年11月22日(日)に本校を会場に行われた。インターアクト指導者講習会とは静岡・山梨の各インターアクトクラブを代表する生徒・顧問・ロータリークラブの会員が毎年一回集まり、インターアクターとしての資質の向上やお互いの交流をはかるために様々な活動をするというものである。

今年度はそのホスト校として加藤学園高校が選ばれ、事前から当日まで部員全員で準備をして臨んだ。当日は合計約100名の生徒が常葉大学准教授の佐瀬竜一先生の下、講義や実習を通していきいきと活動し、他校の生徒との交流の機会をもつことができた。この行事をきっかけとして、インターアクトクラブの日常の活動にもますます力が入ることでしょう。

書道部 静岡県高等学校書道パフォーマンス 合同発表会に出演!

平成27年12月20日(日)、清水エスパルスドリームプラザにて行われた静岡県高等学校書道パフォーマンス合同発表会に、書道部「Magic CORD」が出演した。これまでは文化祭などの校内発表のみだったが、今回初めて外部発表を行った。今回で6回目を迎える合同発表会のテーマは「愛」。



県内11校の書道部が出演し、日頃の練習の成果を発揮した。生徒たちは、鮮やかな色の墨や大きな筆を使い、音楽に乗せて縦5m、横6mの紙に大作を書き上げた。初めての外部発表で緊張した面持ちであったが、完成後、詰めかけた来場者から大きな拍手が送られると笑みがこぼれた。

フォークソング部

34th 合同発表会出演!

平成28年2月7日(日)の東部合同発表会にフォークソング部より5バンドが出場した。全29バンド中、飯田航太君(PII1・大仁中出身)がベーシスト賞を、小川実紀さん(GI5・原中出身)がボーカリスト賞を受賞した。



『林檎ぷりん』



飯田 航太君(PII1)



小川 実紀さん(GI5)



『Re:Birth Zero』

吹奏楽部

第34回定期演奏会開催!



吹奏楽部「Blue Wings」が、平成28年1月11日(月)に沼津市民文化センターにて第34回定期演奏会を行った。演奏会は、クラシカルステージ、ポップスステージ、マーチングステージの3部構成で、ポップスステージではゲストとしてチアリーダー部、応援団も出演。合同パフォーマンスを行い、来場した人々を魅了した。マーチングステージでは、「マーチングバンド・バントワーリング東海大会」に出場した際のドリル演奏なども披露し、会場は大いに盛り上がった。

